

# 初任運転者添乗指導記録簿

[3年間保存]

◎ 実施年月日 : 2025 年 7 月 7 日 (月) ~ 7 月 29 日 (火)

◎ コース

添乗指導者

◎

氏名 和田 康佳

◎ 車 番

900

◎ ドライバー(受講者)



代 表	運行管理者	指 導 者	補 助 者

社 名 ミヤマトータルインベーション

営業所 伊賀営業所

\* 合計20時間以上実施

	チ ェ ッ ク 項 目	良	否	日時/時間/合計/距離
<b>安全確認</b>	・ 乗車時、周囲の安全を確認したか	✓		7月7日 13:58~15:28 (計 90分) 走行距離 45km
	・ エンジンのかかり具合、警告ランプ等の確認をしたか	✓		
	・ 前方及び周囲の安全を確認した後に発進したか	✓		
	・ 後退時、後方及び周囲の確認をしたか	✓		
<b>発進動作</b>	・ 発進時のアクセルワークは適切か	✓		7月9日 7:44~15:08 (計 444分) 走行距離 114km
	・ 急発進となっていないか	✓		
	・ 発進のタイミングは、周囲の状況に応じているか	✓		
<b>速度維持</b>	・ 走行速度にムラはないか	✓		7月10日 7:44~15:11 (計 447分) 走行距離 115km
	・ 法定速度を維持しているか	✓		
	・ 速度に応じたギヤ選択を行っているか	✓		
	・ 状況に応じた車間距離を維持しているか	✓		
	・ 急加速になっていないか	✓		
<b>制 動</b>	・ 制動時期は遅れていないか	✓		" 月 日 : ~ : (計 分) 走行距離
	・ 常に排気ブレーキが作動状態になっていないか	✓		
	・ エンジンブレーキ及び排気ブレーキを有効に使用しているか	✓		
	・ 信号待ちにおけるサイドブレーキの使用	✓		
	・ 急ブレーキになっていないか	✓		
<b>交差点通過</b>	・ 交差点進入時、左右及び対向車の安全を確認したか	✓		7月14日 7:43~12:13 (計 270分) 走行距離 95km
	・ 黄色信号前に通過しようとして加速していないか	✓		
	・ イエローストップを実践しているか	✓		
	・ 交差点進入前、危険予測をし減速しているか	✓		
<b>交差点右左折</b>	・ 交差点右左折時の速度は適切か	✓		" 月 日 : ~ : (計 分) 走行距離
	・ 交差点右左折時、手前30mから合図を出しているか	✓		
	・ 左折時、自転車等巻き込み防止の注意を払っているか	✓		
	・ 右折時、対向車の速度・距離感の判断は適切か	✓		
	・ 横断歩行者の進路を妨げてはいないか	✓		
<b>踏切通過</b>	・ 踏切の直前で停止し、安全を確認した後発車しているか	✓		7月16日 6:29~11:58 (計 329分) 走行距離 240km
	・ 踏切の警報機が鳴り、遮断機が閉じようとしている時立ち入っていないか	✓		
	・ 踏切通過時にギヤの変速をしていないか	✓		
	・ 非常時の対処、措置についての認識をしているか	✓		

	チェック項目	良	否	日時/時間/合計/距離
進路変更	・ 進路変更時、周囲の車に分かり易く、合図を3秒前には出しているか	✓		" 7月16日 6:29~11:58 (計 329分) 走行距離 240km
	・ 進路変更時、前車との車間距離は適切か	✓		
	・ 周囲の状況を把握し、安全な間隔で進路変更をしているか	✓		
	・ 進路変更時、強引な割り込みになっていないか	✓		
	・ 右折レーン等への車線変更は適切か	✓		
安全確認	・ 歩行者等の側方を通過する際の距離・間隔は適切か	✓		7月28日 7:43~14:04 (計 381分) 走行距離 98km
	・ 走行中、常に周囲の状況をミラー等で確認しているか	✓		
	・ 狭路を通行する際の速度は適切か	✓		
	・ 狭路を通行する際の左右の間隔は適切か	✓		
	・ その他、間隔が取れない場合の目配り気配りは適切か	✓		
後退時	・ ハザードランプを点灯し後退の意思表示を行っているか	✓		" 月 日 : ~ : (計 分) 走行距離
	・ 後退前、後方及び周囲の安全確認を行っているか	✓		
	・ 後退場所を直接目視で確認しているか	✓		
駐車措置	・ 駐車場所は適切か	✓		7月29日 7:45~10:50 (計 185分) 走行距離 66km
	・ 車両から離れる際はエンジンを切っているか	✓		
	・ サイドブレーキを確実に掛けているか	✓		
	・ サイドミラーは格納されているか	✓		
	・ 周囲の状況を確認し下車しているか	✓		
	・ 車輪止めを確実に設置しているか	✓		
その他	・ 制服の着用はキチンとされているか	✓		7月29日 13:45~15:20 (計 95分) 走行距離 45km
	・ 大きな声で挨拶が出来るか	✓		
	・ 客先で機敏な行動が出来るか	✓		
	・ 安全靴、手袋等の危険防止措置が出来るか	✓		
積載物の取扱い・運行上の注意事項	・ フォークリフトでの荷積と卸作業時の確認・注意事項等は理解し、確実に配り込んでいるか。	✓		7月29日 16:00~16:45 (計 45分) 走行距離
	・ 積載物の養生の仕方、積込み後の作業に気をつけることができるか、又理解しているか。	✓		
積載時の走行に関する注意点、事故に付きかき事例を理解している。				
◎ 運転者のコメント: 落々着いた運転に心掛ける。				
2025年 7月 29日 記名				
※ 積載物の取扱い項目は、通常運搬する貨物を積載した状況で運行指導すること。				
※ 添乗指導は全て側乗し、通算運転時間20時間以上実施すること。 (総実施時間 37時間 21分)				

ハンドル時間 20時間 18分

座 学 指 導	<p>☑Ⅰ トラックを運転する場合の心構え</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☑1. トラック輸送の社会的重要性             <ul style="list-style-type: none"> <li>☑(1) トラック輸送の社会的に重要な役割</li> <li>☑(2) トラック運転者の使命</li> </ul> </li> <li>☑2. トラック事故の社会的影響</li> <li>☑3. 交通事故統計を用いた教育             <ul style="list-style-type: none"> <li>☑(1) トラックによる交通事故発生状況の推移</li> </ul> </li> <li>☑4. 安全運行の心構え             <ul style="list-style-type: none"> <li>☑(1) トラックの運転が他の運転者に与える影響の大きさ</li> <li>☑(2) 模範となる運転者としての心構え</li> </ul> </li> </ul> <p>☑Ⅱ トラックの運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☑1. トラック運行に係る法令             <ul style="list-style-type: none"> <li>☑(1) 貨物自動車運送事業に係る法令</li> <li>☑(2) 自動車の運転に係る法令</li> <li>☑(3) 車両管理に係る規定(トラックの点検、車両チェックの必要性)…………… ※1</li> </ul> </li> <li>☑2. 義務を果たさない場合の影響の把握             <ul style="list-style-type: none"> <li>☑(1) 運転者に対する刑事処分</li> <li>☑(2) 運転者に対する行政処分</li> <li>☑(3) 会社に対する処分</li> <li>☑(4) 重大事故を引き起こした場合の罰則及び加害者・被害者心理  <b>※1……………実車を用いた指導Bと合わせて行うこと</b></li> </ul> </li> </ul> <p>☑Ⅲ トラックの構造上の特性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☑1. トラックの特性に合わせた運転             <ul style="list-style-type: none"> <li>☑(1) トラックの「車高」に合わせた運転……………※2</li> <li>☑(2) トラックの「車長」(特に内輪差について)に合わせた運転……………※2</li> <li>☑(3) トラックの「車幅」に合わせた運転</li> <li>☑(4) トラックの「死角」……………※2</li> <li>☑(5) トラックのスピードの特性……………※2</li> </ul> </li> <li>☑2. トレーラの特性に合わせた運転             <ul style="list-style-type: none"> <li>☑(1) トレーラの特性</li> <li>☑(2) トレーラの安全運行</li> </ul> </li> <li>☑3. 貨物の特性を理解した運転             <ul style="list-style-type: none"> <li>☑(1) 貨物積載時と空車時の違い  <b>※2……………実車を用いた指導Cと合わせて行うこと</b></li> </ul> </li> </ul> <p>☑Ⅳ 貨物の正しい積載方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☑1. 偏荷重の危険性             <ul style="list-style-type: none"> <li>☑(1) 偏荷重の発生要因と危険性</li> <li>☑(2) 偏荷重による運転への影響</li> <li>☑(3) 軸重に関する規定及び軸重違反を防止するための積載方法</li> </ul> </li> <li>☑2. 安全輸送のための積み付け・固縛の方法             <ul style="list-style-type: none"> <li>☑(1) 積載のルール</li> <li>☑(2) 荷崩れしない積み付けの方法……………※3</li> <li>☑(3) 荷崩れしない固縛の方法……………※3</li> </ul> </li> <li>☑3. 荷崩れ防止のための走行中の注意点  <b>※3……………実車を用いた指導Aと合わせて行うこと</b></li> </ul>
	<p>☐Ⅴ 過積載の危険性</p>

- Ⅰ. 過積載による事故要因と社会的影響
  - (1) 過積載による事故の要因
  - (2) 社会に対する影響
- Ⅱ. 過積載による罰則
  - (1) 運転者に対する罰則
  - (2) 過積載に対する警察の措置
- Ⅲ. 過積載の防止
  - (1) 積載量の制限
  - (2) 過積載防止のために運転者に求められること
  - (3) 過積載に対する荷主などへの禁止事項

Ⅵ 危険物を運搬する場合に留意すべき事項

- Ⅰ. 危険物の性状
- Ⅱ. 危険物輸送の基本事項
  - (1) 輸送にあたっての安全確認事項
  - (2) 事故が起こった場合の対処
- Ⅲ. タンクローリー運行上の注意事項
  - (1) タンクローリーの車両特性
  - (2) タンクローリーの運行上の注意事項

Ⅶ 適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況

- Ⅰ. 適切な運行経路の選択と経路情報の把握
  - (1) 適切な運行経路の選択の必要性
  - (2) 運行経路情報(道路・交通)の事前把握
  - (3) 情報を踏まえた安全運行のための留意点
- Ⅱ. 許可運送における経路選択
  - (1) 許可運送について
  - (2) 許可運送を安全に運行するための留意点

Ⅷ 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法

- Ⅰ. 危険予測運転の必要性
- Ⅱ. 危険予測のポイント
  - (1) 道路を利用する歩行者や自転車などの行動特性に応じた配慮
  - (2) 悪天候・夜間の危険への配慮
- Ⅲ. 危険予知訓練
- Ⅳ. 指差呼称及び安全呼称
- Ⅴ. 緊急時における適切な対応
  - (1) 交通事故や車両故障が発生した際の対応
  - (2) 自然災害の発生に備えた対応

Ⅸ 運転者の運転適性に応じた安全運転

- Ⅰ. 適性診断の必要性
- Ⅱ. 適性診断結果の活用方法
  - (1) 適性診断結果の活用方法の例
  - (2) 「性格」の診断結果の活用
  - (3) 「安全運転態度」の診断結果の活用
  - (4) 「認知・処理機能」の診断結果の活用

座 学 指 導	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 交通事故の生理的・心理的要因 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 過労運転防止のための留意点 <input checked="" type="checkbox"/> (1) 労働時間についての規定 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 運行中の留意点 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 日常生活での留意点 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 飲酒や薬物の影響による危険運転防止のための留意点 <input checked="" type="checkbox"/> (1) 飲酒運転に対する罰則 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 飲酒運転防止のための留意点 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 覚せい剤等の使用禁止の徹底 <input checked="" type="checkbox"/> 4. ヒューマンエラーを防ぐために <input checked="" type="checkbox"/> (1) 道路交通法の禁止事項(携帯電話等の使用規制) <input checked="" type="checkbox"/> (2) あせり、イライラ、疲れ時の運転 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 運転席周辺的环境整備
	<input checked="" type="checkbox"/> XI 健康管理の重要性 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 健康起因の事故と健康管理の必要性 <input checked="" type="checkbox"/> (1) 疾病が要因の交通事故 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 健康診断の受診の必要性 <input checked="" type="checkbox"/> (3) ストレスチェック等の受診の必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 健康管理のポイント <input checked="" type="checkbox"/> (1) 身体面の健康管理 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 精神面の健康管理
	<input checked="" type="checkbox"/> XII 安全性の向上を図るための装置を備えるトラックの適切な運転方法 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 運転支援装置に係る事故の事例 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 運転者支援装置の性能及び留意点 <input checked="" type="checkbox"/> (1) ブレーキ抑制を行う装置 <input checked="" type="checkbox"/> (2) ハンドル操作の警告や支援装置を行う装置 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 車体維持を支援する装置 <input checked="" type="checkbox"/> (4) その他の運転支援装置(具体的な装置を記録すること)

実 車 指 導 用	<input checked="" type="checkbox"/>	A	積み付け、固縛、偏荷重・荷崩れ防止、資材・機材	7/29
	<input checked="" type="checkbox"/>	B	運転席での点検、エンジンルームの点検、車周りからの点検	7/7
	<input checked="" type="checkbox"/>	C	車高、車長、車幅、死角、オーバーハング	7/7、7/14

個 別 指 導	<input checked="" type="checkbox"/>	①	2025/8/1 大型 107 伊賀～名張、大型車両と中型の違い、死角等
	<input checked="" type="checkbox"/>	②	荷台からの昇降時の注意点、労災事故防止に関して
	<input checked="" type="checkbox"/>	③	冬期におけるタイヤチェーンの着脱方法
	<input type="checkbox"/>	④	
	<input type="checkbox"/>	⑤	

◎ 実車に同乗(助手席)しての指導又は見取り指導内容を記載

運転者(被指導者)の感想等  法令を遵守し輸送の安全を確保、やりある運転に努める。  2025年 7月 29日 受講者氏名 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>
--